



日々明朗 日々努力

飯豊町立飯豊中学校
令和6年度
第9号
令和6年11月22日
文責：新野幸博

飯豊中生が創った合唱コンクール

11月1日(金)合唱コンクールを開催しました。「会場にいるすべての人が楽しめる合唱コンクールを自分たちでつくる」ことを目指し、スローガンを「想い～楽しむ・伝え愛～」とし、実行委員会を中心につくってきました。開会式は、合唱コンクールにかける熱い想いを込めた開会のあいさつ、ねらいを踏まえた原稿なしの見事な実行委員長のあいさつと、やる気みなぎる圧巻のスタートでした。以下に本番までの活動を支えた「合唱だより(一部抜粋)」を紹介します。

3週間前 運動会で見せた本気の姿、想い、熱を合唱コンクールでも継続するために練習を始めます。「あなた」がいてこそその合唱です。

10日前 交流合唱を申し込み、お互いに良いところを吸収しましょう。今の合唱で満足していませんか？可能性は伸ばしていきしょう。

1週間前 (各学年の歌詞紹介記事とともに)コンクール本番でただ歌を聞くよりも、どんな歌詞でどんな想いが込められているのか、歌っている人達はどのような工夫をしているのかを考えて、各クラスの想いを受け取りましょう。

前日 一致団結し、本番のために頑張ってきたことを皆さん自身が一番理解しているはずですよ。他のクラスの良いと思ったところ、感じた想いを周りに伝え合えるようにしましょう。あなたがいての合唱。みんなで心をついに会場を感動で包み込んで。



学校長賞：3年1・3組

これらの言葉を受け、学年・学級で考え、議論・練習しながら合唱をつくることを大切に取り組んでできました。指揮者・伴奏者・歌い手が一体となるような感覚、歌い・聴きながら自然と涙があふれる気持ちは、このような「過程」があつてこそと思います。

審査委員長の土屋ユミ子先生からは、「30年以上前から飯豊中では競い合いではな

く、純粋に質の高い音楽を追求することを大切にしてきました。今日、その文化が受け継がれていることを確かに感じました。どの学年・学級も音楽的な表現力があり、このレベルの中学生の合唱に久々に出会いました(略)」という講評をいただきました。現在の飯豊中生の挑戦をこれまでの歴史・文化が支えてくれていることを知り、うれしく思いました。

全学級「優秀賞」おめでとうございます。
伴奏者の皆さんありがとうございました。



授業研究会・校内職員研修会

11/14(木)3年道德科の授業研究会をおこないました。置賜教育事務所、飯豊町教育委員会の先生方からは、自分の意見に加え、様々な立場で考える「多面的」な思考と、級友との対話・交流等を通し、それぞれの立場の考えに幅や深みが加わる「多角的」な思考を経て、道徳的価値が高まっていく3年生の姿を価値づけていただきました。



11/7(木)は臨床心理士である佐藤恭子スクールカウンセラーによる教育相談に関する職員研修をおこないました。「話を聴く」ということは、相手の見ているそのまを受け止めることだと強く認識し直しました。

2学期は、8/21 不祥事防止、10/2 子どもの人権、11/20 対話を通した学校づくりについて研修してきました。他にも授業づくり、ICT活用やネットトラブル、いじめ・不登校対策など、今日的な教育課題に関する外部研修等を踏まえて、日々の教育活動をおこなっています。



ご寄贈いただきました

昭和45年度飯豊中卒業生同窓会ご一同様より「ラウンジソファ」をご寄贈いただきました。10/22に同実行委員長の堀江勝彦様が来校され、朝会時に全校生の前でいただいたものです。1階図書コーナーで有効に活用させていただいています。

生徒達が本を読んだり、語り合ったりする姿を学校ホームページでも紹介して参ります。ありがとうございました。



飯豊中生の活躍



◆県中学校新人体育大会（決勝大会）

第1位 ソフトボール（長井レッドウイングス所属：2年 伊藤 愛琉さん）

◆第27回空手道糸東会東北選手権大会

中学生「形の部」優勝、中学1年「組手の部」3位 1年 伊藤 海偉さん

◆第19回マツキ杯中学校バレーボール大会 女子の部 第3位

◆第66回西置賜地区駅伝競走大会 2位(6区) 菅野一陽さん、3位(3区) 石井桜牙さん

◆中学生の「税についての作文」 長井税務署長賞 1年 渡部 芹菜さん



※ 町各種大会では多くの中学生が活躍しています。町報などで確認いただければ幸いです。

今後の主な行事予定(12月)



5日(木) 生徒会立会演説会・投開票

12日(木) 1・2年 CRT 検査

16日(月)～20(金) 三者面談(全学年)

24日(火) 生徒総会

25日(水) 終業式

26日(木)～1/6(月) 年末年始休業

